



No. 328 発行  
 天理教山口教務支庁  
 〒754-0001  
 山口市小郡上郷1569番地1  
 TEL 083-972-5004  
 FAX 083-972-5003  
 MAIL kyomu@honey.ocn.ne.jp

はじめのこぼ

書記長

### 堀田 正治



後継者講習会の全日程が終了しました。最後まで声を掛けさせて頂きましたが、勤務の都合上受講できなかったり、また予定をしていたがインフルエンザ等で受講できなかったと色々な方がおられる事と思います。

各直属におきましては未受講者に対する取り組みや、受

講者に対する事後丹精を考えておられる事と思います。

教区長会議の挨拶で表統領先生は「地域と言いましてもおぢばに近いところから遠いところまでさまざまであります。また対象者になる若い人一人ひとり、大教会が近くにあったり遠くにあったり、状況が違うので一概に申すわけではありませんが、仮に直属教会で行事がありまして繋ぎをいろいろ考えられてもおぢばに二泊三日行かなかった人はやはり大教会にも行けないんですよね。そこで私は地域という出番があると思うのです。みんながそれにかかるわ

4月本部お勤め時間

日	朝	夕
1～15	6:00	6:30
16～30	5:45	6:45

けではないと思うのですが、そういう狭間で地域が重要な位置を占めている対象者が中にはいるわけです。そのことを思いますと我々の側も声をかけるチャンスがある訳であります。できる範囲で情報を集めて頂いて、少人数であるうが兎に角できる範囲でのご丹精を考えて頂いたら有り難いと思います。」とお話しされました。

者送迎便やまぐち『KIBIRU号』を運行させて頂きました。今後はやまぐち「きびる会」が中心となって地域における丹精を行う予定です。

新しい年度には「天理時報」普及促進大会が「ようぼく家庭に、もれなく『天理時報』を」  
 「手配りひのきしんで、教友の絆を強めよう」をスローガンに各教区で開催されます。

当教区におきましては既に東部、中部、西部三会場での開催を決めております。

逸話篇に

「この屋敷にいる者も、自分の仕事であると思うから、夜昼、こうしよう、ああしようと思心にかけてする。我が事と思うてするから、我が事になる。」  
 （逸話篇百九十七働く手は抜粹）とあります。

新年度も、をやの声に応えられるよう通らせて頂きましょう。

修理巡教について 後藤成実先生 4月御巡教日程【北山口支部】

21日 (土)			小 鯖 分 13:30～	西山口 分 15:30～
22日 (日)	吉之実 分 9:00～	吉宮 分 11:00～	吉之平 分 13:30～	
23日 (月)	鴻乃峰 分 9:00～	長防 分 11:00～		



三月四日、快晴のお天気を御守護頂き青年会主催、女子青年、学生会、福祉厚生部合同の大献血祭を開催しました。  
午前中は山口血液センターで献血について学び、その後ゆめタウン山口へ移動し三月二十日リニューアルオープンする献血ルームのPRチラシを約五百枚一人一人に手渡しして献血への協力を呼び掛けました。

大献血祭

青年会

午後は教務支庁へ戻って全員で美味しく楽しくバーベキューを頂きました。家族ぐるみ、友達誘っての参加を呼び掛け参加者は合計三十二名。青年会、女子青年、学生会の委員長さんをはじめ親子夫婦友達同士和気あいあいと楽しむことが出来ました。十月二十八日の青年会創立百周年記念総会に向けて教区青年会としても一人でも多くの方と繋がりを持ち、共に総会へ参加させて頂いていただきたいと思えます。

記・向上正道



こんにちは、山口教区女子青年です。教区女子青年のモットーであります、『できることから』女子青年活動をさせていただいております。今回は三月例会の活動報告をさせて頂きます。  
三月十五日(木)十時～教務支庁にて三月の例会をいたしました。今回は『おつとめ着付け講習会』を開催し七名の女子青年さんが参加して下さいま



おつとめ着  
着付け講習会

女子青年

した。教会で月次祭の時などでしか着る機会がなく、ある程度は着ることが出来るけれど、上手に着付けができないと言う女子青年さんが多く見られました。また、帯の結び方も難しくてなかなか挑戦出来ないと言う声もありました。

講師の先生の指導を頂きながら、みんなを着付けを勉強するなかでちよつとしたポイントが沢山あったり、ここはこうやって着付けるんだと新たな発見もあり、着付けの順を追っていくにつれ女子青年さん達の表情もとても生き生きとしたように感じました。

また、婦人会の先生方も女子青年さんと一緒になって教えながら、教えてもらいながら、とても良い雰囲気の中講習会をさせて頂きました。

おつとめを着付け終わってみると、帯が緩んでいたりと反省点も

みられました。ですが、それが今の私たちに『できること』であるしまだまだ成長できるんだと改めて感じました。

何よりも女子青年さん達と楽しくお道の勉強ができること、笑顔溢れる例会をさせて頂けることにとっても感謝の気持ちでいっぱいです。

今後も『できることから』多くの女子青年さんにお道の素晴しさを知ってもらえる教区女子青年例会をさせて頂きたいと思っております。



これからも山口教区女子青年を宜しく願います！

記・山根晴香

## 少年会



この度、教会・支部により多くの人が集い「これなら出来そう」と思っ頂けるような常時活動を目指す上から、教区として「鼓笛活動部」を発足しました。この旬にぜひご活用下さい。

詳しくは支部育成委員長へお尋ね下さい。

教務支庁休館日 四月十二日(木)

## 教会事情

○任命願

・博彦分教会

(旧) 津守くに江

(新) 津守一彦



(下関支部・香川)

就任奉告祭

立教百八十一年四月二十二日

・宇津分教会

(新) 松永 覚



(萩支部・周東)

就任奉告祭

立教百八十一年六月三日

## 後継者講習会送迎便《やまぐち KIBIRU 号》運行御礼

やまぐち「きびる会」代表 宗綱達哉

やまぐち「きびる会」では、昨年 8 月から 25 次にわたり、おちばで開催の「後継者講習会」受講者送迎便《やまぐち・KIBIRU 号》を運行させていただき、全 25 便中 23 便を運行。利用者は託児の子供や便乗者も含めると、延べ 119 名の方がご利用下さいました。又実際に運行・運転をお手伝い下さる通称「てご連」の先生方も、登録者数 60 余名。その内実働者が延べ 46 名に及び、期間中は事故などのトラブルも無く、無事に全運行予定を完了させていただく事ができました。

運行に際しましては、毎次運行体系の都合上、前夜の 23:00 に教務支庁を出発するということから、教務支庁以東では到着・通過が深夜 0:00 前後となり、県東部管内の皆様方には不便さ等も有ったことなどの反省点や、そのほか今後のこうした活動への課題点などもありますが、この送迎便《KIBIRU 号》の運行に際し「この際、教区という横だからこそ出来る後押しを！」という、教区長先生を始め主事・支部長先生方、更には管内教会長さん方お 1 人お 1 人のご理解と思いが込められ、山口教区全体としての「次代を担う人材の育成」への篤い思いなり、後押しなりを、届かぬながらも無事に「形」に表すことが出来たことは、誠に有り難く、書面ではございますが、篤く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

運行報告に際し、特記しなければならない事項はたくさんございますが、最後の最後まで受講者へのご丹精にご尽力下さいました、教会長さんを始め教会関係者の皆様方、出発直前まで取り纏めに奔走して頂いた、事務局としての各支部青年会諸氏。更には主旨賛同くださいました「てご連」の先生方。又、影の力として「てご連」の采配をしてくださいました通称「てご連差配人」の先生方など、正に教区全体が思いを“一手一つ”につとめた《やまぐち KIBIRU 号》の運行だったと、改めて心から感謝感激をするばかりであります。

「きびる会」では今後も、この「伏せ込んだ理」を大きな種に、その名の通りより一層に教区全体が心を結び合い、きびり合い、束になって「どうでも！こうでも！次代を担う人材を育て上げるんだ！」という、篤く、強い信念と、温かな“一手一つ”の輪を更に広げていき、十年後二十年後、更にはその先の山口教区全体の姿、お道全体の姿に、夢と浪漫を大いに感じられるような活動を推し進めていければと思っております。

今後の「きびる会」の活動として、現在、講習会受講者の事後丹精の集い、又受講できなかった方の丹精の集いなどの計画を進めております。又、来る 5 月 3 日には、ひと先ずは現在ご登録いただいている「てご連」の先生方を中心に、「山口教区の未来（あす）を考える会」を開催し、広く人材育成へのご提案やご意見、ご提言などを賜りたいと存じます。今後はその集いの輪も広げていければと考えており、更なる先へつなげていきたいと思っております。

最後に、やまぐち「きびる会」のより活発な活動推進には、先生方お 1 人お 1 人のより一層のご理解とお力添え無くしてはあり得ません。何卒今後とも、変わらぬご厚情を賜りますよう、よろしく願いを申し上げます。